

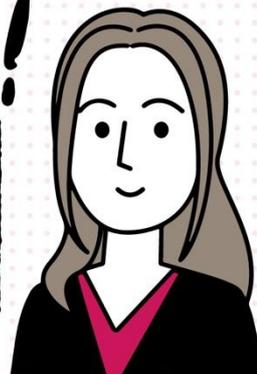
# ホテルの価値を上げる!

ホテル清掃  
コンサルタント  
西山貴代 監修

客室清掃  つうしん | Vol. 19

～ 現場のリアルと清掃テクニック ～

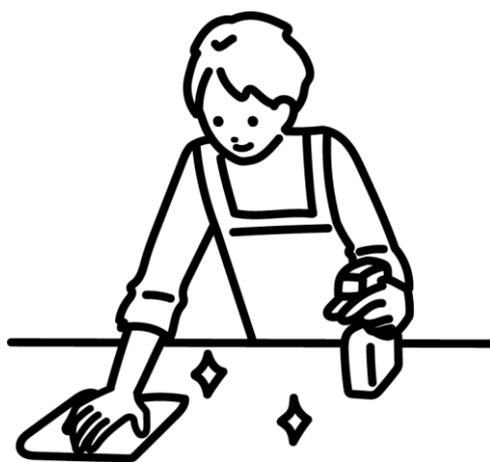
日頃お世話になっているホテル業の皆様役に役立つ情報を提供したく定期的に配信させていただきます。



## 資機材選定で作業時間を短縮する秘訣

ホテル清掃の現場では、資機材の選定が清掃効率に大きな影響を与えます。現場で受ける質問には「おすすめの清掃道具は?」や「効率を上げる資機材は?」といった内容が多くあります。一般的に使用される清掃道具としては、バススポンジ、トイレスポンジ、中性洗剤などが挙げられますが、現場によってはキッチン用スポンジや複数の洗剤を使い分けていることもあります。また、細かい部分を清掃するための目地ブラシなどもあります。中でも注目してほしいのは「クロス(ダスター)」です。クロスはテーブル拭きや点検時に持ち歩き、埃などを手軽に除去する際に使用します。拭き上げタオルやフェイスタオルを代用している現場もありますが、これらは用途や厚みの違いから不便になることが多いです。さらに、カートの選定についても重要です。リネンカートやダストカートは、客室数やフロアごとの配置に応じてサイズを決めることをおすすめします。台車が小さすぎると補充の回数が増え、大きすぎるとスペースを無駄に使うこととなります。そのため、リネン会社から納品された際のシーツやタオルのサイズを基に、台車を利用するフロアの客室数と稼働率をもとに計算し、効率よく作業できるようにすることが大切です。

まとめて資機材を購入することはお得に思えるかもしれませんが、まずは少量で試し、その後まとめ買いをするのがおすすめです。清掃作業は小さな資機材の選定でも時間や作業効率に大きな影響を与えるため、使用目的やサイズなど事前の検討が不可欠です。



(株)Clean next 代表取締役 西山貴代

ビジネスからラグジュアリーホテルまで20施設を超える客室清掃に従事。藤田観光株式会社主催の技能コンクールにおいて、2016年、2017年と2年連続受賞。ホテル清掃専門のコンサルタントとして2017年に起業し、ホテル清掃現場での問題、課題をお客様と共に解決に取り組んでいる。



Profile

発行

OHNIT 想像の先を創造する株式会社

(住所) 〒709-0802 岡山県赤磐市桜が丘西10-31-2

(TEL) 086-956-2520

ホテル客室脱臭機No.1



バックナンバー